

华东师范大学

共2页

2004年攻读硕士学位研究生入学试题

试科目: 翻译

生专业: 日本语言文学

注意:

无论以下试题中是否有答题位置, 均应将答案做在考场另发的答题纸上(写明题号)。

请翻译下列短文(每题15分, 共150分。)

1、「うちのネコが外に出ていったので、あとを追って行ったら、自動車の走っている道に突然飛び出してしまいました。私が『あぶない!』とネコのすぐあとに飛び出したら、ちょうどそこに自動車がきて、とうとう脚をおってしまいました。脚をおってしまったので治さなければならないのですが、お金がかかりますからね。お金がかかっても、しかたがないから、犬猫病院につれて行ったら、えらい治療費をとられましたよ。」

2、そして、畳以上に、とりわけ障子は、日本的空間を演出する装置として現代においても盛んに使われている。床は洋式の板張りにしても、障子を入れることで、和風の空間ができるのである。そうした意味では、障子という「紙」素材は、結果としてみれば、日本を象徴的にあらわす素材であったことがわかる。

3、現在の日本では、家族計画の考え方が普及し、子供の数は少なくなっている。また、戦後「家」の観念の変化のほか、深刻な住宅事情ともあいまって小家族化が進み、両親と子供だけという、いわゆる核家族が増えており、一世帯あたり平均家族数は2.72人となっている(1998年)。

欧米諸国ほどではないにしても、以前のように祖父・祖母と同居することが減少しているため、高齢者から生活の知恵を受け継ぐことが少なくなっている。住宅事情が許せば、老夫婦と若い世代の家族とが「スープのさめない距離」に住むことを理想とする考えの人も多い。近年の経済成長の結果所得水準も向上してきたため、三世帯同居を可能とする規模の住宅を持ちたいという考えもでてきている。

4、「行列」についての意味や定義は、格別面白いものではない。——多人数が列をつくって行くこと。——各数字や文字をその行列の要素といい。横ひと並びの要素を行列の行、縦ひと並びの要素を列という。辞典を引けば、およそこんな具合である。

しかし、私は北京にいた間(1976年から83年のうち約六年間)街の中でしばしば出くわす市民がかたちづくる実際の行列には魅せられっぱなしだった。いわゆる“排队”である。

5、日本の大学では、講義が一般的な教授法になっている。施設や教授陣の割に学生数が多いこともあって、何百人もの学生が一つの講義を聴くことも珍しくない。自分の希望する教授に直接個人的な指導を受けたい学生は、ゼミナールを受講する。ゼミナールでは課題が出されたり、グループで調査したり、実験したりする。

6、老王有个弟弟，在西安工作，前几天给他打了一个电话，说是孩子病了，怕是得了急性肝炎，估计这两天赶回北京。

7、此次到贵国三个月，得识先生，数聆雅教，实为荣幸。历次研究会上，承先生大力帮助，得与各位教授、专家开展学术交流，我等获益良深。复有诸琐事相烦，俱蒙热心关照。临别又承赠珍贵画卷，并赐小女新奇制品，隆情厚意，别后感念尤殷。我与小女，均申谢之至。

8、女人是时尚忠实的追逐者，在五彩缤纷又迅速变化的时尚中，女性有时会坠入盲目追逐的陷阱中，有时为了追逐一种虚假的不真实的美丽和可爱，付出了痛苦和健康的代价，由此可见，时尚的女人不一定是智者。

9、所谓“小款”，当然是指相对于“大款”而言。他们有点儿钱，但不如大款的款大，在富人面前，他们是穷人；在真正的穷人面前，他们算得上富人。谚语曰“一万不算富，十万才起步”，小款的经济实力大抵在这个档次。

10、让人头疼的晚自习，则被大学生们翻译成了一个有枯燥含义的词——“学习文件”。人们常常表扬某个人聪明时才用的“天才”和“神童”，在大学生们嘴里，这两个词的真正含义是“天生的蠢材”和“神经病儿童”。